

ひの 議会だより

No. 137

令和5年11月

発行/鳥取県日野町議会



日野に生きる 「私の生きがい、瓢箪とともに」

裏表紙に記事が掲載されています。

9月定例議会(補正予算・条例改正)P2~7
令和4年度決算審査報告(特別委員会)P8~11
一般質問 (5名)P12~14
常任委員会活動報告などP15
取材記事シリーズ【日野に生きる】P16

一般会計補正予算 補正額

2億4026万円を追加して、
予算合計額 38億9263万円

(※表示額は万円とし千円以下を四捨五入表記)

【歳入の主なもの】

○地方交付税1億6023万円 ○国庫支出金 972万円 ○県支出金 364万円
○財産収入 133万円 ○繰入金 △1億8647万円 ○粗収入423万円 ○町債 6,574万円 ○繰越金 1億8190万円

一般会計補正予算

【歳入の主なもの】

庁舎照明のLED化 328万円
・庁舎2階大会議室及び各階のトイレ照明をLED化する。

危険木等事前伐採事業

200万円
・令和4年の大雪災害で町道野谷線沿いの電線に多くの倒木が発生し、金持地区簡易水道施設の停電が発生した。今後も発生する可能性がある危険個所の伐採を行う。

集落支援事業

150万円
・集落の小さな拠点づくり第2弾として、高尾・金持・後谷の小さな拠点づくりを立ち上げるための経費等を助成する。

高齢者補聴器購入費事業

30万円
・高齢者の社会参加を促進するため、中等度難聴者に

9月定例会

対し、補聴器購入の一部を助成する。補聴器本体及び付属品購入費二分一を助成する。(上限3万円)

マイナンバーカードに係るシステム改修及び備品購入 901万円
・氏名の振り仮名記載等に係るシステム改修と専用プリンターの購入費用。

除雪事業

525万円
・除雪機リース2台追加分
・町内積雪監視カメラ設置(三か所)
・町道マンホール箇所の舗装修正費用。

町営住宅売却

162万円
・売却することにあたり住宅敷地の分筆測量費を計上。

「金持テラスひの」

設備修繕 194万円
・エアコン設備修繕費用。
(室外機修理)
・「葬仙金持テラスひのホール」玄関庇の破損修理。

特別会計補正予算

国民健康保険特別会計 補正予算

2万円を追加し、総額4億330万円に。

【歳入】

・国庫支出金 2万円

【歳出】

・マイナンバーカードと健康保険証一体化周知リーフレット作成費用。 2万円

介護保険特別会計

4406万円を追加し、総額7億1618万円に。

【主な歳入】

・国庫支出金 90万円
・県支出金 44万円
・一般会計繰入金 1万円
・基金繰入金 △1151万円
・前年度歳計剰余金繰越金 5423万円

【主な歳出】

・認知症総合支援事業 5万円

・過年度負担金等返還金(国・県・支払基金) 1668万円

・介護給付費準備基金積立金 2733万円

後期高齢者医療保険特別会計

13万円を追加し、総額5786万円に。

【歳入】

・前年度歳計剰余金繰越金 13万円

【歳出】

・後期高齢者医療広域連合納付金 13万円

簡易水道特別会計

184万円を追加し、総額1億130万円に。

鳥獣被害防止総合対策事業 85万円
・ワイヤーメッシュ柵の設置(諏訪地区)

畜産振興

156万円
・飼料作物等の価格高騰のあたりを受けている町内の畜産農家、酪農家及び繁殖和牛農家の経営圧迫に係る費用の一部を支援する。

しっかり守る農林基盤交付金事業(災害対策) 160万円

・8月の台風7号の影響により、農地及び農業施設被害が発生したため復旧を行う。水路災害3カ所、農地災害2カ所。

スマート林業推進事業

79万円
・中古グラブ付きバックフォール1台の導入支援を行う。

防犯機能付電話機購入補助金

10万円
・防犯機能付き電話機購入する者へ一台当たり1万円

【主な歳入】

一般会計繰入金 184万円

【主な歳出】

・簡易水道漏水調査(黒坂地区) 23万円
・簡易水道施設滅菌機更新(根雨地区、金持地区) 138万円

・飲料水供給施設整備費補助金(津地地区) 22万円

の助成を行う。

オシドリ観察小屋管理 25万円

・オシドリ観察小屋での「フォトコンテスト」開催費用、及び写真解説パネルを設置する。



オシドリ観察小屋

農業用施設災害復旧事業(単独分) 360万円

・8月の台風7号で三栗地区農道・小原地区農道に災害が発生したため復旧工事を行う費用として計上する。

ひのっこ保育所厨房機器更新

401万円
・パススルー冷蔵庫1台
・食器消毒保管庫1台更新。

日野学園駐車場整備

6240万円

条例改正

特別医療助成の条例の一部改正

小児医療無償化

・小児医療のうち、医療保険を除く被保険者負担に対して、町が助成したものに對し、県がその助成金額の二分の一を助成する。したがって、小児医療費を無償化する。

(日野町子育て支援医療費助成制度は廃止。)

入院 1200円

通院 530円

を無料とする。

☆助成対象者・18歳に達する日以降の3月31日までの間にある者。(所得制限なしとする。)

・令和6年4月1日より施行する。



日野学園(野田)にあるテニスコート

町民テニスコート(野田)改修 3209万円
・破損している箇所の修繕を実施する。(人工芝・防砂ネット貼換え・トイレ洋式化・防球フェンス設置など)

文化財保存活用推進員配置 77万円
・「日野町文化財保存活用地域計画」に基づき各種文化財の調査及び活用計画を進める推進員を配置する。

基金積立 7524万円
・減債基金積立金

・敷地内の旧給食センターを解体し、あわせて駐車場及び周辺の整備を行う。



子育ていきいき日野町

議案第56号
一般会計補正予算

畜産振興費関連

議員 歳出の畜産振興業者への支援で、和牛育成支援と酪農家への支援・支払いは、大山乳業からどのような支払いされるのかを伺います。



酪農家の現場

課長 酪農家への支援は、昨年から県と町が大山乳業とで共調支援をしていますので生産者には大山乳業から一括して支払われることとなります。

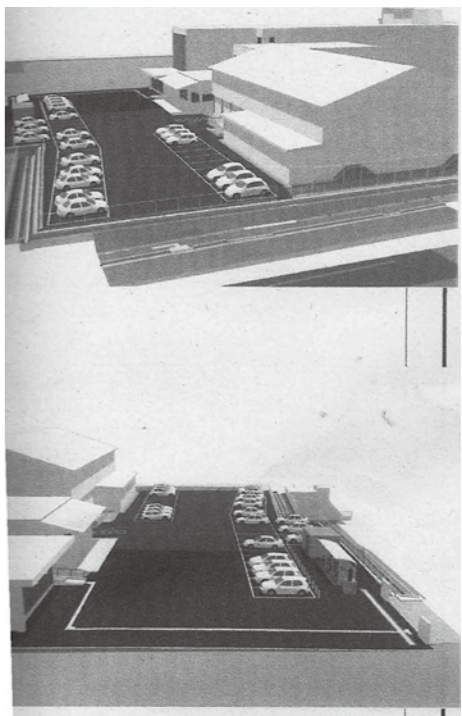
また、和牛農家への支援については、町が直接支払いする事を前提に計画しています。

日野学園駐車場整備関連

議員 駐車場整備予算で職員のための駐車場確保で一般来園者の駐車場が少ないのではないかと、別の場所の検討が必要ではないかと。

また、旧給食センターの取り壊しについて、アスベストを使用されていたことが分かった。工事で飛散する事が懸念されます。対応を伺います。
今後の工事計画も伺います。

教育長 駐車場の整備は、全体的に不足しています。



日野学園駐車場完成予想図

行事等で多くの保護者などの駐車場が必要な場合は、旧日野中学校と学園のグラウンド等を利用することを考えています。
解体工事の安全対策については、万全を尽くしてまいります。

施工業者とも徹底した管理する事を申し入れているところです。

総務課長 アスベストについては、平成24年度の調査で、倉庫として使用していたことで、調査対象から漏れていたと考えます。大変申し訳ございません。
結果的に、この度の調査で判明しましたので、早急

採決

議案第56号は、賛成多数で一般会計補正予算は可決されました。

このQRコードをスマホ、またはタブレットで読み取ると9月22日と9月28日最終日の議会放送がご覧いただけます。



9月22日



9月28日

議会改革特別委員会を設置

地方自治法第109条及び日野町議会委員会条例第5条の規定により、議会改革特別委員会の設置について提出します。

○特別委員会の構成
議員全員10名

○調査事件
時代に対応した地方分権を先導するための調査・研究をする。

○調査期間 調査終了するまで。

○委員長・副委員長の決定
委員長 金川守仁
副委員長 中山法貴

○特別委員会の活動
・地方議員なり手不足解消問題を取り上げ、次世代への課題について議論する。

陳情
意見書

陳情書(第6号)

○地方財政の充実・強化を求める陳情を採択

付託・総務経済常任委員

受・令和5年8月15日

自治労鳥取県本部

執行委員長山口一樹

日野町職員労働組合

小谷 勉

【理由】

・すべての住民に身近な地方自治体が担う役割は、年々拡大しております。

とりわけ昨年は、新型コロナウイルス対策として財政規模に見合う以上の支出を求められています。したがって、それらに見合う地方交付税その他の財源の確

意見書(第3号)

地方財政の充実・強化を求める意見書

(概要)

・地方公共団体は、人口減少下における地域活性化対策はもとより、極めて多岐にわたる役割が求められています。
この為、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう下記の項目の実現を求めます。

○社会保障の維持・確保を図る。

○子育て対策、また地域医療の確保。十分な社会保障経費の拡充をはかること。

○地方交付税の法定率を引き上げる。

○会計年度任用職員制度の運用については、当該職員の待遇改善を求める。

○人口減少に直面する小規模自治体を支援するため、段階補正を拡充するなど、地方交付税の財源確保機能・財政調整機能の強化をはかること。

以上、意見書を提出する。
提出先
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、デジタル大臣、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣(少子化対策男女共同参画)

意見書(第2号)

○森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める。



森林環境整備が必要な山間地域

(概要)

森林環境譲与税は、総額の50%を私有林人工林面積、30%を人口、20%を林業就業数にに応じて配分されることが多いことから、森林面積が少ないにもかかわらず、人口が多い大都市に對する配分額が多くなっているとの指摘があるほか、森林整備に使われずに基金

に積み立てられているなどの問題も指摘されており、早急な整備を必要とする地方公共団体への適正な配分が行われず、防災上の観点からも、森林整備を促進する財源とされた趣旨を損なうことが懸念される。
森林整備をより効果的に推進するため、広い森林を抱える地方公共団体への配分に重点化する方向性で、譲与基準の見直しを速やかに実施することを強く要望する。
以上、意見書を提出する。



○水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書

我が国における米の消費量は、食生活の多様化や少子高齢化の進行により、年々減少していることに加え、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、業務用米の消費が落ち込み米価が下落する状況となっている。

このような中、令和4年度の水田活用の直接支払交付金の見直しにおいては、畦畔や水路がないなど、水張りができない農地は交付対象水田から除外するルールの再徹底や現場の課題を検証しつつ、今後5年間に一度も水稲作付けが行われない農地は、令和9年度以降、交付対象水田としない方針が示された。

難となることから、耕作放棄地の増加につながる等の危惧する声が上がっている。

さらに、本町の水田農業を営む生産者の経営にとどまらず、耕畜連携による飼料生産や中山間地域の農地保全を損なう恐れがあるなど、様々な影響が懸念される。

よって、国においては、下記の措置を講ずるよう強く要望する。

記

1 将来にわたる安定的な営農や農地の維持が展望できると、一律に見直しの制度適用を行わないこと。

2 今回の見直しにより、今後5年間で将来的な産地形成の検討を促していくことになることから、その中で明らかになった様々な課題をしっかりと受け止め、確実に検証を行うとともに、生産現場の実情を十分に踏まえた上で必要な支援を行うこと。



日南町木材団地のオロチ全景

勿論植林だけでは山は再生しない。下刈り等の手入れが必要となるが、町の挑戦、意欲を見守りたい。木材の生産地から消費地までを好循環させ、企業の安定経営を目指す。林業を取り巻く様々な問題の答えを一つ垣間見た気がした。オロチ相見社長の「安定供給、安定価格、安定品質」林業に関わる皆がハッピーになれる仕組みが必要という言葉が印象的だった。

採決表

Table with columns for proposal number, summary, and approval status for various council members. Includes items like medical fee adjustments, budget approvals, and agricultural support proposals.

3 農地及び集落の維持のため、交付対象水田を畑地化し、土地利用型の営農形態となっても生産者の所得が減少することなく、意欲を持つて生産活動に取り組めるよう、速やかに新たな支援措置を講じること。

以上、意見書を提出する。



すずはら橋の田植え

鳥取県西部町村議会議員研修会

会場 伯耆町「鬼の館」 出席者 議会議員・議員事務局職員 約90名

研修会は冒頭、4名の自治功労者表彰で始まり、鳥取県西部総合事務所、所長中原美由紀氏の基調講演の後続いて、株式会社オロチ代表取締役社長相見晴久氏の「川上(生産)から川下(消費地)―日野川流域の林業について」の演題で講演が行われた。

(講演要約)

会社設立は平成18年で株主は町内山林所有者を中心に個人、団体476人である。スギ原木仕入は設定価格買取りで12000円であるが、現在木材市場の相場は9000円前後である。スギ原木の仕入は90%が日南町産、今年度使用料見込みは約480000mである。LVL(繊維方向が



西部総合事務所中原美由紀所長の講演

日南町は循環型林業を目指し、皆伐再造林を実践している。植林には苗木の生産が重要になり、阿毘緑地区に「カラマツ」苗12万本の育苗施設を起ち上げた。平行に積層接着材、軸材(株)柱・梁として使用する。販売量は約24000mで、素材歩留りは50%である。販売先は住友商事(株)など商社関連で主なハウス・ミサワホーム・積水ハウス等である。

認定すべきと決定

事業の指摘を行う

議会は、予算が適正に使われているかを審査するため、毎年9月議会で決算審査特別委員会を設置。（議長と議会選出の監査委員を除く8人で構成）
令和4年度全ての会計について、町長及び各担当課より説明、資料の提出を求め6日間にわたって審査した。

審査

令和4年度一般会計及び特別会計（①国民健康保険②介護保険③後期高齢者医療保険④簡易水道⑤公共下水道事業⑥農業集落排水事業）

審査結果

賛成多数で認定すべきものと決定した。
一般会計決算書、特別会計決算書、実質収支に関する調査及び財産に関する調査の係数は正確であり、予算執行も適正に行われているものと認められた。

一般会計

決算では、翌年度へ繰り越すべき財源1354万3000円を除いた実質収支が1億8190万4498円の黒字となっている。



増築改装した日野学園

今後も町長以下職員が丸となって、未納者個々の実態把握と新規滞納者が出ないよう、細心の対策を講じながら未納額の徴収に努められたい。

歳入

調定額49億2166万8400円に対し、収入済額48億4596万4864円で収納率は98・46％である。

住宅新築資金等貸付金、災害援護資金貸付金の未納額は年々減少しているものの、多額である。
また、個人町民税・固定資産税においては、前年度より滞納者が増加している。

歳出

主な事業としては、義務教育学校建設事業、生活交通確保対策事業、地籍調査事業、くらし応援商品券事業、日野病院組合他一部事務組合負担金、起債償還、基金積立などが挙げられる。
決算では、予算現額50



ささえ愛コンビニプロジェクト

歳入

歳入の状況は、調定額3億7994万2184円に対し、収入済額は3億5939万9030円、収入未済額は1974万5364円、収納率は94・59％となっている。

国民健康保険税の滞納者は減少しているが、収入未済額が多額であるので徴収についてさらなる努力をされたい。



介護予防と健康づくりに百歳体操

② 介護保険特別会計

決算での実質収支は5422万6954円で黒字となっている。

歳入

歳入の状況は、調定額6億1997万1114円に対し、収入済額6億1990万4014円、収入未済額6万7100円、収納率は99・99％となっている。新規滞納者が発生しているので早期徴収に努められたい。

財産

財産に関する調査及び定額運用基金の運用状況についても正確と認められる。
しかし、基金総額は年々増加しており、基金の活用についても検討されたい。
また、近年活用実績もな

特別会計

① 国民健康保険特別会計

決算での実質収支は783万5999円で黒字となっている。

く積み立てもされていない地域福祉基金、地域振興基金、建設機械整備基金などは基金の目的を再度検討されたい。

賛成討論

実質公債費比率は、基準値を大きく下回り、実質赤字比率、連結実質赤字比率も健全である。将来負担比率についても基金積立などにより、良好であると認められます。
物価高等に対する購入費助成事業の対応をはじめ、子育て支援策などについても、素早い企画と対応が実施されました。

また、「ささえ愛コンビニプロジェクト」として、買い物支援、高齢者の見守り事業も合わせて積極的な展開が確実に実施されたところではあります。
そして、公共交通対策は、近隣町との協働体制整備が進み、町民が他町への移動についても、多く利用されている事を確認しています。

反対討論

同和行政に年間200万円近くの予算計上し、行ってきた事について、日本共産党としては反対してきており、この決算には同意できません。
公正・民主的な同和行政を1日も早く実現し、解決する事を願うのは全町民の願いです。

決算には、部分的に改善すべき点もありますが、そうした町民の願いから考え振り返ると、一般会計に大きな影響を与えております。従って私は公正・平等な政治の流れを作り、同和行政の終結を心から願う立場から容認できるものではありません。

【歳出】

歳出の状況は、支出済額5億6567万7060円、不用額1億2603万2940円で、執行率は81.78%となっている。

給付費の動向で不用額が発生するのは致し方ないが留意されたい。

いきいき百歳体操など介護予防の取組みを推進するとともに給付費の抑制を図られたい。

③ 後期高齢者医療保険 特別会計

決算での実質収支は12万4200円で黒字となっている。

【歳入】

歳入の状況は、調定額5683万6297円に対し、収入済額5676万1297円、収入未済額7万5000円、収納率は99.87%となっている。

新規滞納者が発生しているので早期徴収に努められたい。

【歳出】

歳出の状況は、支出済額5663万7097円、不用額198万903円で、執行率96.62%となっている。

引き続き適正な事務処理に努められたい。

④ 簡易水道特別会計

決算の状況は、必要額を一般会計から繰り入れてしているため、実質収支は0円である。

【歳入】

歳入の状況は、調定額732万7327円、収入済額732万7327円、収入未済額0円、収納率は100%となっている。



安全な水を配る簡易水道施設

歳出の状況は、支出済額7691万8677円、収入率99.47%となっている。

収入未済額は40万8650円と昨年より減少しているが引き続き徴収に努められたい。

【歳出】

歳出の状況は、支出済額7690万4677円、翌年度繰越額171万4000円、不用額151万1323円で、執行率98.07%となっている。

今後も生活の向上を図るため、適正な維持管理に努められたい。

⑤ 公共下水道事業 特別会計

決算の状況は、必要額を一般会計から繰り入れてしているため、実質収支は0円である。

【歳入】

歳入の状況は、調定額9475万3410円、収入済額9475万3410円、収入未済額0円、収納率は100%となっている。



公共下水道の終末施設（舟場）

ため、加入促進と適正な維持管理に努められたい。

⑥ 農業集落排水事業 特別会計

決算の状況は、必要額を一般会計から繰り入れてしているため、実質収支は0円である。

【歳入】

歳入の状況は、調定額4408万5231円、収入済額4403万5371円、収入未済額4980円、執行率99.89%となっている。

収入未済額は4万9860円と昨年度と同額であり、徴収方法を検討されたい。

【歳出】

歳出の状況は、支出済額4397万8371円、翌年度繰越額85万7000円、不用額282万9629円で、執行率93.95%となっている。

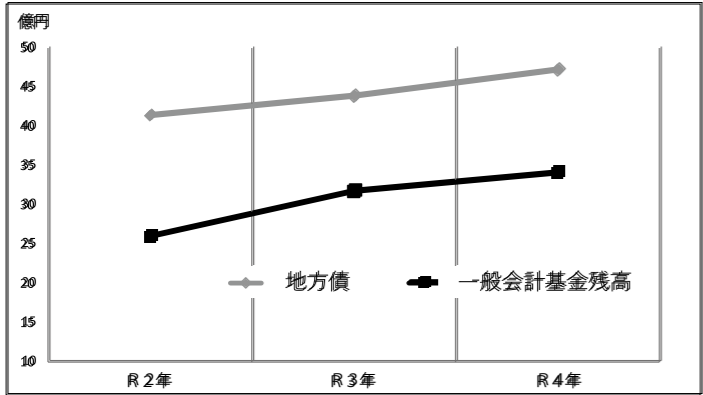
今後も町民生活の向上を図るため、適正な維持管理に努められたい。

財政健全化判断比率

実質赤字比率、連結実質赤字比率は、いずれの会計も実質収支が黒字となっているため問題はない。

将来負担比率は、基金の積み立ての増加などにより、マイナス数値となっており問題はない。

実質公債費比率は、早期健全化基準の25.0%を下回る6.9%となっている。



。地方交付税に依存している本町は、国内の経済情勢により大きく左右されるため、より一層の創意工夫と危機感をもって予算執行に当たられたい。

また、過疎債を中心とした記載の借入れが年々増加している。実質公債費比率等にも影響してくるので、基金の活用も視野に入れ、借り入れについては十分検討されたい。

。また、過疎債を中心とした記載の借入れが年々増加している。実質公債費比率等にも影響してくるので、基金の活用も視野に入れ、借り入れについては十分検討されたい。

講評 指摘事項

① 収入未済額について

一般会計・特別会計の収入未済額の総額は9614万2450円と前年度より405万8030円減少しているが、新規滞納者が増加している。

固定資産税、国民健康保険等の未収額は依然多額であり、住宅新築資金等貸付金、災害援護資金貸付金についても総額は減っていない。

るものの、なお多額の滞納があることから各課の連携を図りながら、一層の徴収業務に努められたい。

また、今後滞納者の高齢化が進み、死亡後の未収金の徴収がすでに困難になっている事例も見受けられるため、早期納付に向けて徴収方法を検討されたい。

② 不用額

不用額調書を見ると、全課にわたって多くの不用額が計上されており、不執行となっている事業も見受けられる。予算編成時の十分な精査はもちろん、事業費が確定した段階での減額補正により、その財源を活用した他事業の実施等、適切な予算編成をされたい。

③ 移動販売事業

企画政策課 年度中途から事業者が変更になった移動販売については、多額の資金が無担保、無利子で貸付けされている。

しかも無保証で返済期間が短期間であるため、返済が滞ることのないよう十分指導されたい。

④ ささえ愛コンビニプロジェクト 企画政策課

この事業については、事業者に委託し、町有車両を貸与している。当該車両等を利用し、町外への移動販売、見守りを行っていることから、該当町と自治体間の協議をされたい。

⑤ 健康診断の受診率 健康福祉課

町民の健康増進を図る観点から、健康診断等（がん検診、ドック検診等）の受診率の把握のため、社会保険対象者の職場等での受診数や通院先での追加検査数の把握は出来ないか、検討されたい。

また、みなし検診数の把握や国保連合会等からのデータ提供等、検査数の把握できる仕組みづくりを検討されたい。

⑥ 介護保険料 健康福祉課

介護予防事業の取り組みなど一定の効果がみられ、介護給付費準備基金は7656万7000円まで積み立てを行っている。

こうした状況を踏まえて、来年度から開始される第9期事業計画策定では、給付費の推移、基金残高等を十分勘案して新たな介護保険料を定められたい。

⑦ 義務教育学校建設事業 教育委員会

義務教育学校の建設事業について、今後予定されている整備計画については、随時議会と協議されたい。

【口頭指摘事項】

- ① ふるさと納税
② 生活用水給水施設整備支援事業
③ 除雪
④ 日野町交流センターの施設整備
⑤ 鳥獣被害総合対策事業の侵入防止柵設置補助
⑥ JR根雨駅観光活用事業
⑦ 工事契約調書及び委託契約調書における書式の見直し



日野町議会9月定例会

一般質問テーマ

松本利秋 ○集会所補助の充実、高齢者へのスマホの取組み。

安達幸博 ○鳥取県の風力発電事業の取組み。文化財保護活用地域計画の確認。

坪倉敏 ○高齢者自動車免許証の更新について。

小河久人 ○町のごみ処理計画と西部広域化の取組み。会計年度職員の処遇改善。

小林良泰 ○鳥取県西部で風力発電事業計画の実態

……ご案内……

チャンネルひので、議会中継がご覧いただけます。
議員名下のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問動画が視聴できます。

一般質問



安達 幸博議員



意見を聞く会の開催を
議員 鳥取西部風力発電事業者が計画している内容等、町が把握していること、町の考え方をお尋ねします。
町長 事業者は配慮書、方法書、準備書を国に提出し発電所を設置する手続が必要で、その都度、知事は町長に意見照会し国に意見を述べます。最終的に環境影響評価の認可を受けます。本町に、平成29年配慮書、平成30年には方法書が送付されたので、住民などに丁寧な説明を行うこと、生活環境、自然環境への影響などが回避し十分な対策ができない場合は事業の見直しを行うことなどの意見を県に提出しております。
風車は舟場、津地、安原地区と伯耆町、江府町の町境に最大10基程度設置する予定のようです。
議員 事業者が町内で事業説明や協力金の話をされたらと聞きますが



風車の予定地、津地山の稜線

課長 野田と津地と安原については役員の方に説明をされたら聞いております。津地自治会から同席を求められ、会に出席しました。事業の概要説明や協力金の話はありました。
議員 町長が懸念されていることは何ですか。
町長 風車が尾根筋に建ったときの見え方、オシドリへの影響があるのか、20トン以上のものを積む車を通る道づくりなどです。
議員 住民の意見を聞く会を主体的に設けませんか。
副町長 町は、町民に正確な情報を知らせ町民の声を吸い上げ、業者から答えを引き出すかです。風車が建つてからでは遅い。住民の声を聞かずに意見書は作成できないと考えています。

一般質問



松本 利秋議員



集会所補助の充実

議員 高齢化の進む集落。コミュニティ(地域社会)の充実には住民が集まり、話し合うことです。その集会所が老朽化し、雨漏りや床がいたみ危険な状態が見受けられます。また、ほとんどの集会所が仮避難所にもなっています。
集会所は集会所の外、普段は健康づくりで百歳体操などにも使用されています。現在、集会所に対するバリアフリー(段差などを改善補助金があります)、修繕等にかかる補助の創設(充実)を図ることが防災を始め、安心・安全なまちづくりの観点から必要です。
町長 集会所補助金については、担当課の方へ相談していただければ、国、県の制度を含めて、町としても、集会所の補助制度を検討してまいりたいということがございます。

高齢者の免許更新

議員 本町では自動車は買物などに欠かせない交通手段ですが、免許更新は米子に限られ、高齢ドライバーには更新手続きに米子まで運転をためらう方がおられます。運転免許更新手続きを黒坂警察署管内、日野郡内で行うことはできませんか。町長にお聞きします。
町長 米子市内の自動車学校までの運転に不安を感じているドライバーがおられることだと思えます。免許更新は公安委員会や警察の受け持ちですが、先の伸びのびトークでも議題になり、知事が関係するところとも引き続き相談してまいりたいと思います。

「アウトドア」ゾーン

議員 鶴の池公園は本町の豊かな自然を満喫できるスポットですが、利用状況について伺います。



坪倉 敏議員



町長 鶴の池キャンプ場は野鳥観察や、鶴の池マラソン大会など、本町が誇る県立自然公園です。シヤワーやトイレ、飲み水の整備を致しました。令和3年度は929人の利用があり約120万円、4年度は701人の利用で95万円の収入でした。
議員 リバーサイドひのにはカヌーの里看板やラフティングの施設がありますが、管理と活用はどのようになっていますか。
町長 施設周辺の草刈は、利用者の減少によりカヌーやラフティングの催しに併せ除草を実施している。リバーサイドのところはアクセスしやすい特色もあり、それが観光に続くことなら新しい企画として、魅力度アップを考えてみたい。



カヌーの里で遊ぶ子供たち



集会所は仮避難所にもなっている

高齢者のスマートフォン

議員 高齢者の安心・安全な取り組みとして、5年度高齢者を対象にスマートフォン購入補助(2万円)に取り組み、6カ月が経過しましたが、推進状況などは。
町長 現在交付決定は2件です。今年度の目標を140台としており、各情報網を通じて周知に努めます。併せてスマホ教室も開催しております。ご参加ください。
議員 スマホ推進に当たっての問題点はありますか。
町長 スマホには沢山の機能があり便利です。その反面わかりにくいことが挙げられます。特殊詐欺の被害に遭わないことです。また、現在安心・安全・見守り等の町システムを構築中です。





小河 久人議員



見、ご理解をいただくのは本当に大切だと思っています。
議員 西部広域化計画でのごみ施設関係の経費についての負担割合はどうお考えでしょうか。
町長 西部広域の中で議論できるように投げかけて参りたいと思います。

会計年度任用職員の処遇改善

町のごみ政策と広域化計画
議員 今夏の平均気温上昇、大雨でこのままでは今後十年間の対策で子孫世代になった時に影響を及ぼすので、具体的に町民とどうしていきまますか。
町長 計画に基づいて住民のご意

議員 会計年度任用職員の仕事量が増加しているのではないのでしょうか。
町長 会計年度任用職員の人数は増えている。そういった面では言えるのかなと思います。
議員 公務の仕事は雇用保障も改善していただくのが当然だと思っておりますが、どのようにお考えでしょうか。
町長 労働条件、勤務条件の改善に当たっては引き続き取り組んでいかないとはいけません。

介護保険料

議員 介護給付準備基金を取り崩すことはお考えでしょうか。
町長 第九期介護保険事業計画策定の準備を進めております、基金の取り崩しを行い、住民の皆様の介護保険料負担を軽減したいと考えています。



エコスラグセンター(休眠状態)



小林 良泰議員



鳥取西部地区の風力発電事業計画

議員 全高150mの風車は、米子城跡地展望からも目視できる程の大きさ。明地峠などの美しい景観が損なわれると観光価値が下がります、住民も良い思いはしないと思いが、町の考えは？
町長 今までの景観を第一にしている者からしたら、否定的に捉えられるかと思えますし、反対にすぐく近代的な景観で素晴らしいという声もあるかもしれません。
議員 県内各所に風車が建っているが、山の上に建っている景観は見た事がない。日野町の景観は本当に綺麗なので、守っていかないといけない価値あるものだと感じております。

議員 外国製の風車ブレードは、産廃物で再処理が出来ない。作業道を造る所から自然破壊にならないか？利活用できる木々を伐採・植林し、山を守っていく事の方が将来にとっても有用ではないか？



計画されている実寸大の風車(合成写真)

町長 開発計画というのは目的物を造るだけでは済まない。維持管理から、耐用年数を迎えた後処理をどの様にされるのかまで示してもらわないと困るなと思います。尾根の上に回らない風車がいっぱい建っている景観は想像したくありません。
議員 町主催での説明会実施、また集落単位で意見の集約をするなどの考えはあるか？
町長 事業者に対して、事業者主催で幅広く町民に対する説明会をして下さいと何度も申し入れをしております。

常任委員会活動報告

総務経済常任委員会

農業委員会と意見交換会
挙げられた問題点、課題
①担い手の問題
今後農林公社の強化、充実を求める。
②水路の維持管理
水路掃除が困難となっている。
建設業、アグリサポート事業の作業員不足、作業料の上乗せ補助などの提案あり。
③小規模農家に対する補助
④産地交付金の要件変更
5年に一度は水田として作付け(水張り)をすることが要件。



崩壊している状況の水路

町再生協議会と産業振興課から要件変更での影響調査
令和4年度と令和8年度の間水張りされてなければ令和9年度の交付金は交付されない。
令和4年度の交付状況は、126件、総額1400万円強。交付対象面積ソバ35畝、飼料作物12畝。ソバ作業委託している農家の影響は大きくその圃場は荒廃が予想される。農林公社からは、交付金が無くなれば赤字となる。受託はできない。

別な補助制度や公社の人材増員、機能強化を求める意見がだされました。
7月7日から10月17日まで計5回の委員会の結果
国に対し「水田活用の直接支払交付金」の見直しを求める意見書を提出する。
課題を解決する補助金、施策、農林公社の強化など総務経済常任委員会から「町長に政策提言」することを決めました。

教育民生常任委員会

生田教育長様はじめ課員の皆さま、日野高校魅力化コーディネーターをお迎えし交流させて頂きました。

日野学園開校準備は大事業であった事と拝察いたしますが、つつがなく開校することが出来心からお祝い申し上げます。小中一貫校が十分に始まった今年是我が町の学校教育にとって、記念すべき年になりました。後日砂流校長先生のご案内で、校内を限なく視察させて頂き、施設設備立派に完成されていることを確認いたしました。

日野高校の更なる発展のために、日野郡3町で、日野高校魅力化コーディネーターを委嘱し日野町独自で学生寮に支援をしております。日野高校では教職員一人丸となって尽力され、新入生の募集活動ではコーディネーターの方々も県内はもとより、全国規模の生徒獲得のために奔走して頂いております。「なりたい自分になれる日野高校」の為に、町でも農業・林業・介護・商



関係者との意見交換会

8月には「鳥取県町村議会広報研修会」があり、議会広報の役割について勉強して参りました。

研修内容は

- ①何のための議会広報。行政の政策を積極的にわかりやすく説明する。
- ②住民と広報の関係性。議会を公開し、読者の関心に応え、住民とのつながり、関係性を進める。

品開発販売等の職業体験体制づくりに全面協力して頂いています。今後とも地域を挙げての協力が求められています。

議会広報常任委員会

議会広報常任委員会は「ひの議会だより」の編集、発行を担当しています。今年4月の町議会選挙により広報委員が大幅に変更になりました。メンバーは、今回選挙の新人議員3名、元議員1名、そしてベテラン議員2名の構成で運営しております。

議会への住民参加を高める広報の役割
議会の存在意義や評価を高められるよう、住民の意見・要望を議会へ反映し、議会活動の「見える化」で関心を高め、さらに住民に議会活動が「伝わる」までが議会広報の役割と考えます。
住民の意見交換や、地域に出かけて積極的に皆様の声を取り上げていきたいと思っております。ご声援よろしくお願ひ致します。



第11回 日野に生きる

～「朗らかに生きる」～

長谷川衣都子さん
(福長)



「私のぼけ防止だけんいや〜恥ずかしいわあ!」
長谷川衣都子さんは、60歳退職をきっかけに本格的にひょうたん作りを始められました。

お宅は、実に様々なひよ

うたんが溢れていて、圧巻だ。2メートルにも届くような長さの物、お尻がまあるくて、首の長いもの、お酒をいれる「ふくべ」も大小様々だ。

小さな実がついたときから、完成を思い浮かべる。長いものは、地面につかえてものばしてみようと、土を掘り返す。

首の長いものは、どうしても面白いかと考える。見ていると、陽照りが続いて少し表面が乾燥したようになつたら少しずつ曲げられると気づき、できた結びひょうたん。

(良縁のお守りにどうぞ)



絵や文字も軟らかいうちに刻んでおくと、くつきりと浮かび上がる。

ひょうたんは、加工にひと手間かかります。裏山の湧き水につけて中の種を出すのに3週間位、何度も水を変えながら頑張ります。故長谷川艶子さんにちぎり絵を習っていたので、ひょうたんを素材に高砂の爺婆松竹梅等も作られ、願いを形に出来る縁起ものがひょうたんの魅力です。

「全部が一点物」みんな愛おしく思えます。

大工仕事に興味だったご主人の作られたテレビ台の上がひょうたん達の飾り棚になっていきます。

目を細めて語られる長谷川衣都子さんは、朗らかに凜とした日野に生きる女性です。

※「ふくべ」
ユウガオの実
・ひょうたんは、昔から縁起の良いものとして喜ばれています。

あとがき

今夏4年振りに、あちらこちらの町で夏祭りが再開されました。
子供からお年寄りまで一堂に会しての盆踊り、屋台料理やビールを片手によもやま話にふける。
久しく忘れかけていた生きる活力を思い返し、改めて人との繋がり、祭りが行われる事の大切さに気づきました。

祭りが人を育て、人々を繋ぎ、次世代へと引継がれていく。祭りが小さな社会を形成する根幹と言っても過言ではありません。

私達大人の責任で失われた貴重な時間や経験は、取り返す事は出来ません。過去の失敗から学び、町民と政治を繋ぐ架け橋となり、^{まごころ}政も議会だよりの編集も努めて参ります。

(小林 良泰 記)

議会広報常任委員会

- 委員長 坪倉 敏
- 副委員長 小林 良泰
- 委員 松本 利秋
- 委員 金川 守仁
- 委員 梅林 智子
- 委員 小河 久人

